

豊浜の子 明るく 正しく 強く

学校教育目標 **挑戦し 高め合う子**

校長から豊浜っ子の皆さんへ

12月のめあての話 R2.12.3



今回の朝会は、初の試みでインターネット回線をつかったリモートライブで実施しました。

これを見てください。先週、私が田んぼに生えていたこの植物を農家の方からもらってきました。この植物の名前、わかりますか？ そうです。皆さんが毎日食べているお米がなるイネです。

でも、ここで「あれ、変だな。」と思った人はいませんか。「稲刈りはずっと前に終わっているはずだよ。」「イネの背丈はもっと大きかった気がする。」「イネに実るお米の粒が少ないな。」そう思った人、素晴らしいですね。よく気がつきました。

そうなんです。実はこのイネ、一度稲刈りをした後、残った切り株から勝手に生えてきたものなのです。水も肥料ももらえないのにこれだけ成長し、なんと2回目のお米が出来ています。私はこれを見て、イネの生命力にあらためて感心しました。

どうしてイネにはこんな力があるのでしょうか。それは夏の間、田んぼにしっかりと根を張ったからです。立派な根は、植物の体をしっかり支え、水や養分を吸収して体を大きく成長させます。

豊浜っ子の皆さん、皆さんは今、心も体もぐんぐん成長しています。でも皆さんを支える根っこの部分も育てておかないと、成長を続けることが出来ません。

皆さんにとって、根っことなる部分とは、いったい何でしょうか。寒くなっても病気にかからず元気であるために、そしてこれからずっと成長し続けるために、今、どんなことすればいいのでしょうか。

12月のめあては「**寒さに負けないからだをつくろう**」です。これから寒くなるので「外に出たくないな。運動したくないな。」と思う人もいるかもしれませんが、でも今こそ、心と体を鍛えて欲しいのです。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症から自分を守るために、病気を寄せ付けない力（免疫の力）をつける必要があります。そのためには、寒くても体を動かし、体力をつけることが大切です。そして、厳しい寒さに負けない心を育てている人は、大人になってからも心の成長が続きます。

今から滝澤先生に、「寒さに負けないからだをつくる」ために、どんなことをがんばればいいのか話してもらいます。みなさん、しっかり聞いてくださいね。これでお話を終わります。

12月のめあて「寒さに負けないからだをつくろう」～体育主任 滝澤教諭より*要約～

縄跳び集会に向けた縄跳びの練習を通して 寒さに負けないからだをつくろう。

- 外に出て運動しよう。
- たくさん練習して、短縄跳びの記録を伸ばそう。
- 縄跳びカードを使って、色々な種目で合格点を目指そう。



< 地域社会の力で学校の学びが充実しています。 >

コロナ予防対策が日常化し新しい生活様式が定着していく中で、停滞していた学習活動も以前の様子を取り戻してきました。11月は、地域社会に出掛けての学びや専門家・ボランティアを招いた学び等が充実した月でした。地域社会の力を取り入れた学びは、子どもたちの郷土愛を育んだり、講師の姿に尊敬や憧れを抱いてキャリア教育につながったりするなど、子どもたちの感性を刺激する機会になっています。活動の一部を紹介します。



リコーダー奏者を招いて音楽鑑賞会を開きました。全校合奏も体験しました。「多くの人に音楽が好きになってほしい。」そんなメッセージが伝わってくる素敵な会でした。



しっぺいがあいさつ運動に来てくれました。綱でソーシャルディスタンスを確保、マスクを着用しての参上でした。子どもたちは大喜び。あいさつの声も弾みました。



3年生 全員がはしご車体験しました。その高さに驚きました。消防署員方々の頼もしい姿が印象的でした。



1年生 かぶと塚公園へ出掛けました。どんぐりを拾ったり、落ち葉で遊んだりして秋の訪れを肌で感じることができました。



読み聞かせボランティアの方々が昼休みに体育館でプロジェクターを使った読み聞かせをしてくださいました。体育館を暗くしたシアター風の会場演出が大好評でした。



4年生 歯科衛生士さんを講師に招いて歯磨き講座を実施しました。歯が生え替わるこの時期に大切な指導です。

< 観音山は感動山！ 11月30日～12月2日 >

5年生が2泊3日の観音山宿泊体験学習に行ってきました。日常の生活から離れ、豊かな自然の中で過ごす様々な体験を通して、自分のよさ、友達のよさ、家族のよさ、自然のよさをあらためて実感することができました。

朝の集い等、規模の大きな他校の児童と活動を共にする場面もありましたが、会の進行等、自分の役割を物怖じすることなく、堂々とした態度で取り組むことができました。大きな自信につながったと思います。



山頂登山・冒険ラリー：初日は山頂登山・二日目は冒険ラリーと山の中を歩きます。冒険ラリーはグループごとに自分たちで考えたコースを回ります。協力し合うことで友達のよさや自然の美しさを実感できた活動でした。



キャンドルの集い：灯を見つめ、自身をふりかえる「静」の時間、みんなでレクリエーションをする「動」の時間を楽しみました。



沢登り：自分の足場を考えながら、沢を登っていきます。頭も体も使う楽しい活動です。難所をクリアしてのゴール。達成感を味わいました。